

## 研究名 済生会横浜市南部病院におけるポサコナゾールの使用実態調査と有用性の検討

### 1. 研究の対象

済生会横浜市南部病院（以下、当院）にて2023年4月1日から2024年3月31日にノキサフィル®錠を投与された患者

### 2. 研究目的・方法

ポサコナゾールは広域スペクトルを有する抗真菌薬で、造血器悪性腫瘍の化学療法施行時に真菌感染症の予防を目的に投与される。

しかし、ポサコナゾール投与時に血中カリウム値の低下や腎機能障害、肝機能障害が生じたという報告がある。

本研究では、2023年4月1日から2024年3月31日までの間に当院でポサコナゾールを投与された患者を対象に、投与方法や投与期間などの使用状況や投与前後の検査所見（腎機能、肝機能、血中カリウムなど）の変動を後方視的に調査し、ポサコナゾールの使用実態調査と有用性を検討する。

### 3. 研究に用いる情報の種類

電子カルテ患者情報（後向き研究）

### 4. 外部への情報の提供

研究結果は学会等で発表を予定していますが、登録された患者の個人情報個人が特定できないよう匿名化し、パスワードをかけて厳重に管理されます。

### 5. 研究組織

研究機関名：済生会横浜市南部病院

研究責任者：薬剤部 島村 千陽、深沢 貴志

### 6. お問い合わせ

本研究にご質問、または臨床研究の参加を希望されない場合は下記連絡先までお問合せください。

病院代表：045-832-1111

担当者：薬剤部 島村 千陽